

保健計画部会・感染症予防部会合同シンポジウム プログラム

～大阪の結核問題の克服をめざす～

日時 平成 25 年 3 月 1 日(金) 10:00～17:00

会場 大阪府病院年金会館 B1 コンベンションルーム

主催 財団法人大阪公衆衛生協会・ストップ結核パートナーシップ関西

後援 ストップ結核パートナーシップ日本・(財)結核予防会大阪府支部

I 結核対策の新技术 10:00-12:00

座長 堺市衛生研究所長 田中 智之

1) これからの結核対策に結核菌 VNTR 解析をどう生かせるか

大阪市立環境科学研究所微生物保健担当課長 長谷 篤

2) 耐性結核菌の分子疫学

大阪府立公衆衛生研究所微生物課主任研究員 田丸 亜貴

3) 結核 ―最近の話題―

NHO 近畿中央胸部疾患センター臨床研究センター感染症研究部部長 鈴木 克洋

4) 結核、早期診断の重要性

大阪府立呼吸器アレルギー医療センター感染症内科部長 永井 崇之

II 西成特区構想における社会経済弱者に対する結核問題への対応 13:30-14:15

座長 関西大学社会安全学部教授 高鳥毛敏雄

読売新聞大阪本社編集委員 原 昌平

III 今一度考えよう、保健所が結核対策を担っている意味合いについて

―登録事例を通じて考える―

14:30-16:00

座長 関西大学社会安全学部教授 高鳥毛 敏雄

1) 堺市

堺市保健所副理事 藤井 史敏

2) 東大阪市

東大阪市保健所長 松本 小百合

3) 高槻市

高槻市保健所保健予防課副主幹 山下 茂信

4) 豊中市

豊中市保健所感染症グループ長 徳山 浩子

IV 大阪における社会的弱者の結核対策の課題と展望を考える

16:10-17:00

座長 関西大学社会安全学部教授 高鳥毛 敏雄

1) 大阪市の社会的弱者に対する結核対策

大阪市保健所感染症対策監 松本 健二

2) 大阪で考えなければならない社会的弱者の結核対策

大阪府健康医療部地域保健感染症課長 永井 仁美